

## 2012 年度 PF-UA 第 2 回運営委員会議事録

日時：2012 年 9 月 26 日(水)午後 15 時 00 分～17 時 00 分

場所：KEK 4 号館 2 階輪講室 1

司会：佐藤 衛 会長

書記：朝倉清高、沼子千弥

出席者：朝倉清高、植草秀裕、雨宮慶幸、今井基晴、奥田浩司、尾嶋正治、栗栖源嗣、近藤寛、佐々木聡、佐藤衛、篠原佑也、千田俊哉、高橋敏男、高橋嘉夫、田中信忠、沼子千弥、林好一、藤森淳、三木邦夫、百生敦、横谷明德、伊藤健二、河田洋、村上洋一

### 報告事項

#### 1. 佐藤会長の挨拶

#### 2. PF からの報告

村上施設長から、人事についての新規公募、KEK ロードマップ、PF における利用枠について報告があった。

伊藤主幹から、新 BL-15 建設及び新規建設ビームライン BL-2 についての報告があった。

#### 3. 物構研運営会議および PF 戦略会議報告

佐藤会長から、物構研運営会議および PF 戦略会議について報告があった。

#### 4. PF と PF-UA との覚え書きについて

佐藤会長から旅費支援（運営委員会、連絡協議会、幹事会、ユーザーグループ代表者会議、各種小委員会、連絡協議会で必要と認められた会議）について、先に PF-UA から提出された予算計画に基づいて財政的に許す範囲で旅費のサポートを行うことが確認されたことが報告された。

#### 5. 教育小委員会報告

近藤教育小委員会委員長から院生奨励課題についての説明があり、平成 25 年 1 月の PAC までに規定と申請書式の案を作って報告し、平成 25 年 5 月の課題募集に間に合うように企画したいとの報告があった。

#### 6. 会計報告

田中会計幹事から平成 23 年度 PF 懇談会の会計報告と平成 24 年度 PF-UA 予算について報告があった。

#### 7. 日本放射光学会年会（JSR13）の準備状況

千田行事幹事から JSR13 の準備状況が報告された。

#### 8. 次期会長選挙について

朝倉庶務幹事から次期会長選挙の予定の説明があった。

### 協議事項

1. 新規ユーザーグループの承認  
BL10A がユーザー運営ステーションになったのに合わせて提案された鉱物・合成複雑単結晶ユーザーグループの申請を承認した。
2. アンケート結果の公開について  
アンケートの結果については PF-NEWS に掲載して公表することにした。
3. PF の BL 再編・統廃合における BL15 ユーザーの意見集約について  
ユーザーの意見集約については、PF は要望書を提出された UG と個別にコンタクトを取り、必要に応じて話し合いを行い、その結果を PF-UA に報告することにした。なお、相互理解が困難な場合は、メタ UG を含めて PF-UA との話し合いを行うことにした。
4. KEK ロードマップに対する意見集約について  
KEK ロードマップ 2013 中間まとめに対して PF-UA からの意見を戦略・将来計画検討小委員会が中心となって作成し、11 月中旬を目途に会長に提出することにした。
5. 放射光学会（JSR13）における PF-UA の集いの日程について  
JSR13 の初日の 12:00-12:30 に幹事会、12:30-13:30 に PF-UA の集いを開催したい旨を JSR13 のプログラム委員長に申し入れることにした。
6. PF シンポジウムについて  
これまで複数開催されていたシンポジウムを一本化することで労力と予算をスリム化するために、3 月 14、15 日に PF シンポジウム、中性子、ミュオンのシンポジウム、物構研シンポジウムを合同で行う物構研サイエンスフェスタ（仮称）の開催が検討されている旨の報告があった。PF-UA としては、本年の PF シンポジウムから実施された企業展示は物構研サイエンスフェスタ（仮称）においても引き続き実施したい旨を物構研側に要望した。
7. H24 年度事業計画  
H24 年度事業計画の企画を朝倉庶務幹事にお願いした。
8. その他  
PF 内部スタッフが PF-UA の活動を把握するためにオブザーバー会員として PF-UA に参加したいとの要望があった。協議の結果、会則を改定してオブザーバー会員を新たに設けることが了承され、次の総会に提案して承認を得ることにした。